

ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E17/index.html>



『心を休ませる』練習を

校長 木戸 恒徳

『晩秋』から『初冬』へと時侯が移りゆく12月です。紅葉色あざやかな『秋』が終わり、葉が落ち、あらわになった細枝が外気の寒々しさを伝えています。曇天が広がる『冬』の薄暗さに、ふと、さびしさに見舞われたりしませんか？早い日の入りに暗闇が広がり、それにつれて増していく冷え込みの厳しさに、ふと、もの悲しさに見舞われたりしませんか？さびしくなったりもの悲しくなったりする私たちの心の動きは、『感傷』と呼ばれています。

三木清という方をご存じでしょうか？兵庫県たつの市に生まれた思想家で、『人生論ノート』の著者として知っておられる方もあるかと思えます。『人生論ノート』の中に『感傷について』の章があり、『…人が感傷的になり易いのは、むしろ彼がその日常の活動から抜け出すためであり、無為になるためである〔新潮文庫：p. 110〕』という一文があります。

『感傷』は、『冬』にのみ抱くものではありません。少し年齢が上の方であるならば、『夕暮れ時はさびしそう〔NSP：1974年〕』というフォークソングが流行ったことを記憶しておられるのではないのでしょうか。また最近では、『…ロス』という表現が『感傷』に寄り添っています。楽しみにしていたTVドラマ、それを見るのを張り合っていたTVドラマが終わってしまつて『…ロス』。大好きだった人、その人がいてくれたことで頑張れた・笑顔になれたのにいなくなってしまつて『…ロス』。日常の様々な場面で出合う『…の終わり』に接しても『感傷』を抱くことはあるのです。



『感傷』は、私たちを、あわただしい日常の生活から精神的に抜け出させる…と、三木清さんは捉えています。『感傷』を抱くことで、私たちは、日常のあわただしさから離れ、心を静かにし、日常に張り巡らせている思惑や意図・意思から離れ、『無為』にひたって、心を休ませているというのです。

社会の多様化・多忙化によって、物理的・現実的な『休日』を取って、身体を、心を休ませてあげる機会がなかなか取れない。そんな状況の下で生きることになるかも…の子どもたちには、『心を休ませる』という『感傷』を一つのスキルとして大切にしてほしいと思います。

12月です。一年が『終わり』ます。2学期が『終わり』ます。学校の教室での勉強が『終わり』ます〔もちろん、3学期は来ますし、まだまだ勉強は続きますが…〕。様々な『終わり』に遭遇するこの時期に、ぜひ、お子様の心に『感傷』を抱かせて、『心を休ませる』練習をさせてあげてほしいと思います。子どもたちが、「心は、十分に休ませた！さあ、次に向けて頑張ろう！」と、新しい一歩を元気よく踏み出していけるように。



11月では、第69回小学校音楽会の第三部〔9日（金）〕に、4年生34名が出場しました。第三部内最少人数での参加でしたが、他に負けない迫力ある演奏で輝いていました。

12月の予定

H30.12月

日	曜日	主な行事
1	土	
2	日	
3	月	人権集会 人権週間
4	火	
5	水	委員会活動 諸費引落
6	木	代表委員会 チャレンジタイム
7	金	マラソン大会(武庫川河川敷)
8	土	
9	日	
10	月	マラソン大会予備日
11	火	
12	水	あまっ子ステップアップ調査
13	木	チャレンジタイム
14	金	もちつき大会(PTA行事)
15	土	

日	曜日	主な行事
16	日	
17	月	安全点検 大庄地区特支合同発表会
18	火	
19	水	
20	木	給食最終日 チャレンジタイム
21	金	集団下校(4校時)
22	土	
23	日	《天皇誕生日》
24	月	《振替休日》
25	火	終業式 大掃除 (12:00下校)
26	水	《冬季休業日》(~1/7)
27	木	↓
28	金	↓
29	日	
30	土	
31	月	↓

【1月の主な行事】

- 8日（火）始業式 (12:00下校)
- 10日（木）給食開始
- 14日（月）成人の日
- 15日（火）安全点検
- 16日（火）クリーンデー 委員会活動
- 17日（木）オープンスクール・書き初め展
避難・引き渡し訓練
- 23日（水）クラブ活動(3年見学)
なかよし作品展・書道展 (<~28)
- 28日（月）給食集会
- 30日（水）市内図工展 (~2/3)



【マラソン大会】12月7日(金)

11月27日（火）から始めた『さわやかジョギング』で、子どもたちは、心地よい汗を流しながら走っています。自分の力を出し切り、『完走』を目指して頑張っています。

武庫川の河川敷で、午前9時20分スタートです。詳しくは、先日配布しました『マラソン大会のお知らせ』をご覧ください。

一人ひとりが自分のベストを尽くそうと走る子どもたちに応援の拍手をよろしくお願いします。



【音楽会「ありがとうございました」】

保護者、地域、ご来賓の皆様、お忙しい中、本校音楽会にお越しいただき、たくさんの心温まる拍手をありがとうございました。どの子どもも成し遂げた喜びに満足し、また一つ成長する機会にできましたことに感謝申し上げます。

音楽会の実施後、保護者の方々から寄せいただいた感想を、少しご紹介いたします。

○入学当初、自己紹介もまともにできなかったのが、自分ではじめの言葉を発表することを決めてやりとげたことに、知らないところで成長しているんだなあと感じることができました。

○恥ずかしがらずに、堂々と歌をうたったり、演奏をしている姿を見て、感動しました。

○児童の皆さんが、一生懸命に合唱・合奏等に取り組んでいる姿に感動し、手が痛くなるほど拍手を送らせていただきました。明るく楽しい音楽会でした。

○全体的にスムーズに進んで、楽しくあっという間の音楽会でした。少人数でもこんなにいろんな音がだせるんだなあと感じました。

○どの学年もほんとうに良く頑張っているのが伝わり、感動しました。人数が少ない分、迫力・声力に限界はあると思いますが、そんなことを感じさせないぐらいの温かい音楽会だったと思います。

○クシャクシャな顔で一生懸命挨拶する姿がかわいい1年生！！初めてでドキドキが伝わってきました。学年が上がるにつれ、迫力のある演奏に涙が出るほど感動しました。

○何度も何度も練習していた日々の努力が目に見えようでした。今は2年生、次は4年生、こんなことができるようになっていくのかな？6年生になるとこんなにも感動させられる演奏になるんだなあこれから成長がとても楽しみです。

○低学年は、かわいらしく元気な歌声で“こんな時もあったなあ”と懐かしく思い出し、5年生になって、歌声もしっかりと合奏も力強く、素晴らしい音楽会でした。

○とても印象に残ったのは、どの学年からも、最高の演奏にするという気持ちとそれに応える先生との一体感が素晴らしかったです。

○音楽会が終わってから、家で子どもたちが自分の演奏した曲や他の学年の曲をなにげなく鼻歌で歌っていて、音楽そのものも楽しんだ様子で嬉しく思います。



【学校ホームページ】

本校のホームページをご覧になられたことはありますか？インターネットにつながる環境ならば、どこからでも（お家のパソコンなどから）閲覧できます。今年度も毎月更新をしております。学校行事や児童会の活動など本校ならではのものをたくさん発信しています。この『学校通信』もカラーでご覧になれます。

最近では、『成文まつり』、『音楽会』等の学校行事を掲載しましたので、ぜひご覧ください。写真については、個人情報に配慮し、個人の特定ができないようにしています。児童が写っているものは、意図的にサイズを小さくしていますので、拡大表示しても顔があまりはっきりしません。ご理解いただきますようお願いいたします。写真や内容に関するご意見等がございましたら、本校へご連絡ください。

ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E17/index.htm>



【さわやかジョギング(11/27~12/6)】 毎朝 8:30~8:45

◎全員揃っての早朝ランニングです。体育委員会の皆さんが、準備運動の内容を音楽『ドラえもん』等に合わせつつってくれました。「走るぞ!」という意欲が増す準備運動です。準備運動は、朝礼台の上で、体育委員の皆さんが、手本をみせてくれてとてもわかりやすいです。ランニングの曲もリズムに乗って走りやすいです。体育委員会の皆さん、いろいろ準備してくれてありがとう。

前半はクラスで並んで走りますが、途中から自由走です。自分のペースで走ります。走り終わった後の爽快感・充実感はそれなりにいいものです。子どもたちだけでなく教職員も、朝からいい汗をかいています。



《11月28日(火)曇り》



【準備運動】



【体育委員の説明】



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】

【『人権週間』のお知らせ】

《期間》12月3日(月)~7日(金)

人権週間：1948年12月10日の第3回国連総会で『世界人権宣言』が採択され、1950年12月4日第5回総会において、世界人権宣言が採択された12月10日を『人権デー』と決めました。わが国においては、毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日~10日)を『人権週間』と定めています。学校では、子どもたちが授業や普段の生活の中で、『思いやりの心』や『かけがえのない命』について考え、みんなが楽しく生きることの大切さを学んで欲しいと願っています。

《取り組み》

- ①人権集会 3日(月)校長先生の講話
- ②なかよしタイム なかよし学年で遊び時間をもつ。
- ③ほほえみ 人権教育資料〈ほほえみ〉を配布し、親子で読む

《ねらい》

《お願い》今年も人権週間に教育資料『ほほえみ』を配布いたします。『ほほえみ』の中のどの内容でもいいので、親子で読んでいただき、個々の思いや考えなどを共有する機会になれば幸いです。

